

# I. 決算総括

単位: 億円  
+%, YoY = 前年同期比、QoQ = 前四半期比  
当期利益は親会社の所有者に帰属する利益を表示

## 高需要継続・案件大口化のなか大幅増収トレンドが進展 サービス順次リリース・新規大型SI案件獲得で来期以降の売上加速を展望

### 売上



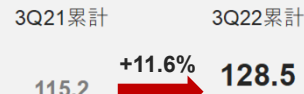
### 売上総利益



### 営業利益



### 当期利益



### NW サービス (除モバイル)

- 各サービス継続伸長 多拠点WAN等の大型NW更改案件・多種多様なセキュリティサービス他が増収牽引  
・ 3Q累計売上: IP +7.9%YoY、セキュリティ +21.4%YoY、WAN +5.9%YoY
- クラウド接続サービス「IIJプライベートバックボーンサービス/Smart HUB」、自社開発SASEサービス「IIJセキュアアクセスサービス」等開発でNWサービス群継続拡充
- 直近で放送局向け大型NW・SI複合案件 (FY24より順次稼働開始)、複数年確定大型NW更改案件 (FY23稼働開始) 獲得

### SI

- 3Q累計 構築 売上: +22.6%YoY、受注: +29.0%YoY、運用保守 売上: +14.9%YoY、受注: +33.1%YoY
- オンプレミスとマルチクラウドのデータ連携をセキュア・容易に実現する「IIJクラウドデータプラットフォームサービス」提供開始 (22年12月)
- 直近で大手金融グループ向け大型システム基盤 (FY24稼働開始)、ウズベキスタン向けコンテナ型ITモジュール構築案件 (FY23納入) 獲得

### モバイル

- 3Q末総回線数 396.8万 +59.2万YoY 3Q累計総売上 314.9億円 +8.0億円YoY 3Q22にFY21ドコモデータ接続料単価確定で一括費用戻り効果5億円強 (3Q21 10.8億円)  
・ 法人: 3Q末法人モバイル (除MVNE) 回線数 168.5万 +36.5万YoY 低単価でシンプルな法人向け「IIJモバイルサービス/タイプD」提供開始 (23年1月)
- 個人: 3Q末IIJmio回線数 119.7万 +12.4万YoY、うちギガプラン87.8万 +27.1万YoY 顧客満足度調査1位受賞 (オリコン・J.D.パワー・JCSI)

### トピックス

- ◆ 自社保有DC 白井: 2期棟建設中・太陽光発電運用開始 (23年2月) 松江: 需要増に応じシステムモジュール棟建設 (25年5月開始予定)・投資50億円超を一部助成金活用
- ◆ 23年5月「IIJアカデミー」開講でNWエンジニア育成 日本のNW社会の発展に貢献
- ◆ 配信事業で「IIJ Studio TOKYO」開設 (22年10月) バックボーン直結の配信環境でFY23より法人サービス提供開始

・ NWはネットワーク、SIはシステムインテグレーション、DCはデータセンター指す

## Ⅱ - 1. 連結業績サマリー

販売管理費等は、販売費及び一般管理費(研究開発費を含む)、その他の収益、その他の費用の合計額を記載

	売上高比		売上高比		売上高比		売上高比	
	3Q22累計 2022年4月～2022年12月	3Q21累計 2021年4月～2021年12月	前年同期比		FY22通期見通し (2022年5月発表) 2022年4月～2023年3月	前期比		
売上収益	1,853.4	1,656.0	+11.9%	+197.4	2,500	+10.5%	+236.6	
売上原価	77.5% 1,436.8	77.8% 1,288.2	+11.5%	+148.7	76.9% 1,922	+10.0%	+174.9	
売上総利益	22.5% 416.6	22.2% 367.8	+13.2%	+48.7	23.1% 578	+12.0%	+61.7	
販売管理費等	12.3% 228.7	12.4% 204.9	+11.6%	+23.8	12.2% 306	+9.0%	+25.2	
営業利益	10.1% 187.9	9.8% 163.0	+15.3%	+24.9	10.9% 272	+15.5%	+36.5	
税引前利益	10.3% 190.2	10.6% 176.0	+8.1%	+14.2	10.5% 263	+8.8%	+21.4	
当期利益 (親会社の所有者に帰属する利益)	6.9% 128.5	7.0% 115.2	+11.6%	+13.3	7.0% 175	+11.7%	+18.3	



Internet Initiative Japan

日本のインターネットは1992年、IIJとともにはじまりました。以来、IIJグループはネットワーク社会の基盤をつくり、技術力でその発展を支えてきました。インターネットの未来を想い、新たなイノベーションに挑戦し続けていく。それは、つねに先駆者としてインターネットの可能性を切り拓いてきたIIJの、これからも変わることのない姿勢です。IIJの真ん中のIはイニシアティブ

---

IIJはいつもはじまりであり、未来です。